

# 働き方改革通信😊

No.17 令和3年(2021年)1月8日発行

発行：函館市教育委員会学校教育課

教育政策推進室教育政策課 Tel: 21-3523  
gakko-keikaku@city.hakodate.hokkaido.jp

## 令和2年度函館市総合教育会議が開催されました😊

「総合教育会議」とは、市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政の推進を図ることを目的として行われる会議（「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」による）で、本市では、平成27年度から年1回程度開催しているものです。



今年度は令和2年11月20日（金）に「これからの学校づくりを支える人・もの」と題し、北中学校のICTを活用した取組と昭和小の働き方改革の取組を学校現場での実践として発表いただき、その内容を基に、市長、教育長および教育委員が意見を交わしました。

特に、働き方改革に関しては、外部人材の必要性とその担い手の育成、小学校における一部教科担任制の取組、免許外指導の解消の工夫などさまざまな意見が出されました。また教育関係者以外の立場から、市長は、働き方改革を考える視点について、以下のように述べられていましたので、お伝えします。（以下抜粋）

「今まで当たり前のようにやってきたことを変だよなと思える力といいますか、思わなきゃ前に進みません。私はもともと何でも、これ変じゃないのか、あれ変じゃないのかとっていて、市長になっても変わらないです。だからいろんなことを変えていく、改めさせていますが、当たり前という認識になってしまうと、働き方改革は進んでいかないと思います。行政でいうと行財政改革、学校も行財政改革、改革を、今までやってきたことを全て見直すという、そういう必要があるのではないのでしょうか。このコロナ禍でいろんなこと見直さなきゃいけないように、同じように見直すことが、先生方の働き方改革、業務改善にもつながっていく気がしています。」

なお、本会議の会議録はホームページに掲載しておりますので、ぜひそちらもご覧ください。

「函館市総合教育会議開催状況」<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2015100900035/>

## 時間外在校等時間の実績について😊（4月～9月分）

本市では、本年4月からC4thの機能等を活用し、教職員の出退勤時刻を客観的に把握する取組を始めています。

このたび、4月～9月分までの小・中学校の実績を整理しましたので、お知らせします。



《時間外在校等時間が月45時間以内の割合》



「教職員の業務改善のための取組」は[市ホームページ](#)からご覧いただけます😊

このほか、「こういう情報がほしい」などのご要望がありましたら、教育政策課にお知らせください。